

Topics ■トピックス [学内情報]

◎ 赤星憲広客員教授による講演会

“成功への準備”と“引き出しを持つ大切さ”を



● 赤星 憲広 客員教授

4月5日、新入生歓迎特別行事の一環として、元阪神タイガースの選手で野球解説者の赤星憲広客員教授による講演会が、堺キャンパスで開催された。

赤星氏は現役時代に、盗塁数と同じ数の車椅子を病院や施設に寄贈する活動を始め、引退後も「Ring of Red～赤星憲広の和を広げる基金～」を立ち上げて、その活動を続けてきた。また、活動に賛同するプロ野球選手らと共に、地方自治体と協力してマラソン大会も開催。スポーツを通じてチャリティの和を広げるために尽力している。

講演では自身の大学時代やプロでの成功体験などが語られ、「失敗には必ず理由がある。大学4年間は成功への準備をする大切な時間」と、学生らの目標に向けた頑張りを後押しした。また、ボランティア活動を通して感じた課題も指摘。「若い世代にもっと積極的に取り組んでもらいたい」と希望を述べたほか、大学とい

う環境でさまざまな人と対話することが、自身の引き出しとなり武器になると続けた。

聴講した約350人の新入生らは、盗塁王として活躍したスピードスターの軽快なトークに目を輝かせ、熱心に耳を傾けていた。



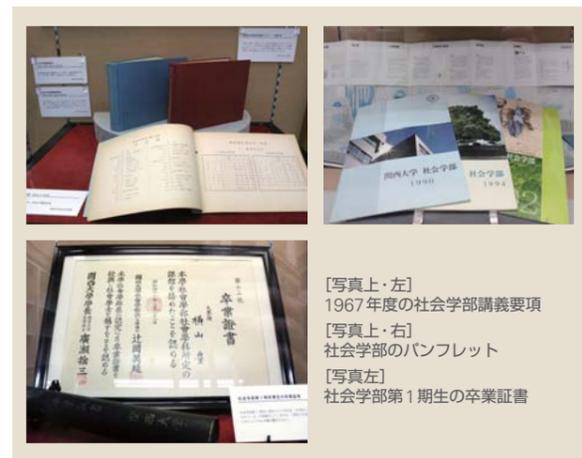
◎ 社会学部創設50周年記念事業 / 2017年度 年史資料展示室 企画展

「人と社会をみつめて—関西大学社会学部50年のあゆみ—」を開催



2017年度年史資料展示室企画展「人と社会をみつめて—関西大学社会学部50年のあゆみ—」が、4月1日から2018年3月24日まで、千里山キャンパス簡文館・年史資料展示室において開催されている。

1967年に創設された社会学部は、法学部・文学部・経済学部・商学部・工学部の5学部が続く6番目に歴史のある学部。初年度の授業を天六学舎にて開始し、翌年には千里山キャンパスへ移転した。以降、豊かな自然に恵まれた地で人と社会を見つめ続け、今年50周年の佳節を迎えた。



[写真上・左] 1967年度の社会学部講義要項
[写真上・右] 社会学部のパンフレット
[写真左] 社会学部第1期生の卒業証書

今回の企画展は、社会学部創設50周年を祝い、年史編纂室と社会学部が共同で開催。会場では、創設から現在までのあゆみをはじめ、教育・研究のあらましをパネルや写真で紹介しており、学舎の設計図、第1期卒業生の卒業証書、創設当初の講義要項など、ゆかりの品々を眺めながら、創設者たちの想いに触れることができる。

◎ 体育会アイススケート部の新監督に織田信成さんが就任

世界に羽ばたく選手を育て、“強い関西大学”を強固に



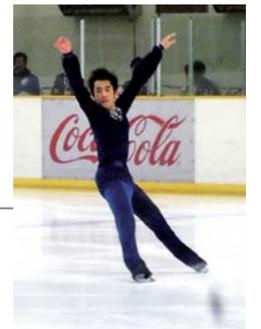
▲ 芝井敬司学長と握手を交わす織田信成新監督(左)

今春、関西大学の卒業生でプロスケーターやタレントとして活躍中の織田信成さんが、関西大学体育会アイススケート部の新監督に就任した。

織田新監督は就任記者会見で、「自身が世界を舞台に戦ってき

た経験を学生に伝え、技術はもちろん、人柄といった部分についても指導していきたい。関西大学アイススケート部の名に恥じないよう、世界に羽ばたいていく選手を育て、“強い関西大学”をより強固にし、『楽しくて笑顔の絶えない、でも強い』、そんなアイススケート部にしたい」と意気込みを述べた。また、学生には自身のスタイルでもある「失敗しても笑顔を引き継いでほしい」と語り、まずは全日本学生選手権で男女ともに団体優勝することを目標に掲げた。

世界で活躍する宮原知子さん(文2)ら、他の部員からも驚きと喜びの声が届いており、伝統あるアイススケート部の新章の幕開けとなった。



▲ 新入生歓迎特別エキシビジョンで華麗に舞う織田新監督

織田 信成 氏 (プロフィール)

■ 2011年3月関西大学文学部卒業。15年3月同大学大学院文学研究科博士課程前期課程修了。在学中は体育会アイススケート部に所属し、フィギュアスケート選手(男子シングル)として活躍。主な成績に、06年四大陸選手権優勝、08年全日本選手権優勝、09・10年GPファイナル2位、10年バンクーバーオリンピック7位など。

◎ 環境都市工学部建築学科創設50周年記念式典を開催

建築界の未来を拓く人材育成に向けて



4月29日、千里山キャンパスにおいて、「関西大学環境都市工学部建築学科創設50周年記念式典」が挙行された。

建築学科は1967年工学部に設置され、2007年に工学部が理工系3学部へ再編。その後、環境都市工学部を構成する3学科の一つとなり、今年4月に創設50周年の節目を迎えた。

式典では、芝井敬司学長、池内啓三理事長、環境都市工学部長の山本秀樹教授から祝辞があり、建築学科とその未来を担う若い人材へ期待を込めると共に、50年の歴史に思いを馳せた。また、

永井規男名誉教授や建築学科第3期卒業生の馬場正哲氏による記念講演も行われ、200人を超える参加者が話に聞き入った。

さらに、建築学科主催の創設50周年記念コンペティション「関西大学創立130周年記念広場」の表彰式も行われ、「関大果実—果樹園型広場による、協働する境界づくり—」を提案した卒業生の出町慎さん、植地惇さん、関谷大志朗さんのグループが1等を受賞し表彰された。



創設50周年記念コンペティション「関西大学創立130周年記念広場」の表彰式